

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	総合政策研究科
大項目	5 学生の受け入れ
中項目	
小項目	5.0.1 学生の受け入れ方針を明示しているか。
要素	求める学生像の明示 当該課程に入学するにあたり、修得しておくべき知識等の内容・水準の明示 障がいのある学生の受け入れ方針
小項目	5.0.2 学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学選抜を行っているか。
要素	学生募集方法、入学選抜方法の適切性 入学選抜において透明性を確保するための措置の適切性
小項目	5.0.3 適切な定員を設定し、学生を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適性に管理しているか。
要素	収容定員に対する在籍学生数比率の適切性 定員に対する在籍学生数の過剰・未充足に関する対応
小項目	5.0.4 学生募集および入学選抜は、学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に実施されているかについて、定期的に検証を行っているか。
要素	

○2009年度からの目標

1. 減少傾向にある院生数に歯止めをかける方法を2010～2012年度に検討し、順次、実施に移す。
2. 総合政策学部・成績優秀者の内部進学者を増やす方法を2010年度中に検討し、実施する。
3. 社会人大学院生を増やす方法を2011年度までに検討し、2013年度までに院生数に占める割合を3分の1に増やす。
4. 留学生の数を増やす方法を2012年度までに検討し、アジア諸国を中心に国の多様化も図る。
5. 英語のみで修了可能なコース（国際開発戦略コース）の院生数を2013年度までに10名に増やす。
6. 「災害復興コース」「一級建築士インターンシップ科目」を新たに設置し、それぞれのコースに所属する院生を5名確保する。

○指標

1. 大学院生の定員充足率
2. 総合政策学部からの内部進学者で成績上位50番以内の学生数
3. 社会人大学院生の院生数に占める比率
4. 大学院留学生の総数と留学生の国の数
5. 英語での修了コース（国際開発戦略コース）の大学院生の数
6. 「災害復興コース」「一級建築士インターンシップ」に登録する大学院生の数